

Mizuho Daily Market Report

2023/4/3

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	133.12	132.86	+0.16	+2.13
EUR	1.0886	1.0839	▲0.0066	+0.0079
AUD	0.6680	0.6685	▲0.0027	+0.0040
SGD	1.3292	1.3309	+0.0033	▲0.0013
CNY	6.8680	6.8736	+0.0030	+0.0063
MYR	4.4164	4.4152	▲0.0058	▲0.0143
THB	34.12	34.20	▲0.05	+0.05
IDR	14986	14995	▲0.52	▲160
PHP	54.36	54.37	▲0.05	+0.02
INR	82.25	82.18	▲0.16	▲0.30

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.468%	▲8.1 bp	+9.1 bp
日本(10年)	0.351%	+1.7 bp	+3.5 bp
ユーロ圏(10年)	2.292%	▲8.2 bp	+16.3 bp
オーストラリア(5年)	3.045%	▲5.3 bp	+8.0 bp
シンガポール(5年)	2.935%	▲1.0 bp	+16.6 bp
中国(5年)	2.679%	▲0.6 bp	▲0.4 bp
マレーシア(5年)	3.539%	+0.9 bp	+4.4 bp
タイ(5年)	2.047%	+7.6 bp	+14.2 bp
インドネシア(5年)	6.388%	▲2.3 bp	▲2.0 bp
フィリピン(5年)	5.795%	▲8.8 bp	▲12.8 bp
インド(5年)	7.168%	▲0.3 bp	+2.1 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	33,274.15	+1.3%	+3.2%
N225(日本)	28,041.48	+0.9%	+2.4%
STOXX50(ユーロ圏)	4,315.05	+0.7%	+4.5%
ASX(オーストラリア)	4,157.88	+0.1%	+2.9%
FTSTI(シンガポール)	3,258.90	+0.1%	+1.4%
SSEC(中国)	3,272.86	+0.4%	+0.2%
KLSE(マレーシア)	1,422.59	▲0.1%	+1.6%
SETI(タイ)	1,609.17	+0.2%	+1.1%
JKSE(インドネシア)	6,805.277	▲0.1%	+0.6%
PSE(フィリピン)	6,499.68	▲2.2%	▲1.6%
SENSEX(インド)	58,991.52	+1.8%	+2.5%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	267.73	+1.3%	+3.6%
金	1,969.28	▲0.6%	▲0.5%
原油(WTI)	75.67	+1.7%	+9.3%
銅	9,003.50	+0.0%	+1.0%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	132.20	—	133.90
EUR/USD	1.0800	—	1.0920
AUD/USD	0.6630	—	0.6760
USD/SGD	1.3260	—	1.3340
USD/CNY	6.8700	—	6.9060
USD/MYR	4.4060	—	4.4400
USD/THB	34.05	—	34.40
USD/IDR	15000	—	15180
USD/PHP	54.30	—	54.65
USD/INR	82.10	—	82.60

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は133円台前半でオープン。期末実需のドル買いも起因し、仲値近辺では133円台半ばまで上昇。しかし、勢いは続かずその後は値を戻し、米個人消費支出の発表を控える中、売り買い交錯する展開に133円近辺の狭いレンジで推移し132円台後半で海外時間へ渡った。

アジア通貨は堅調推移。中国で発表された3月PMIIにおいて製造業、非製造業ともに市場予想を上回ったことを受け人民元買いが進行し、他のアジア通貨も連れ高で推移した。

海外時間のドル円は欧州時間に再び133円台後半まで上昇も米金利低下に圧迫され反落し133円台前半でNYオープン。NY時間朝方に発表された米2月PCEコアデフレーターが予想を下回ると、市場はドル売りで反応し132円台後半まで下落。続いて発表された米シカゴPMIが予想をやや上回るも、米3月ミシガン大学消費者マインド(確報値)は予想を下回った。強弱混合の結果を受け、売り買いが交錯する中、133円台前半を付ける局面もあったが、米金利の低下に伴い再び132円台後半まで反落。NY時間午後は週末を控え、狭いレンジ内での推移が続き、132円台後半でクローズ。

【金利】

先週金曜日の米金利市場は、大幅低下。NY時間朝方に発表された米個人消費支出(PCE)の数字が予想を下回るものとなったことで、利上げ早期打ち止めの観測が強まり、金利は低下で反応した。その後発表された、ミシガン大学消費者マインド指数のうち、インフル期待値が低下したことも、債券市場の買い材料となった。

【予想】

本日のドル円は上値の重い推移を予想。2日にOPECとOPECプラスが予想外のタイミングで協調減産を表明したことを受け本朝方にドル円は133円台半ばを付ける局面もあったがすぐに失速。先週金曜日の弱い米経済指標の結果を受け米利上げ観測が後退する中ドルは積極的に買われづらいと予想する。

【本日の予定】

(日本) 1Q 日銀 短観
(日本) 3月 製造業PMI(確)
(アジア) 2月 豪 住宅ローン額 / 投資家ローン額 / 持家住宅ローン
(アジア) 2月 豪 民間部門住宅 / 住宅建設許可件数
(アジア) 3月 インド 製造業PMI
(アジア) 3月 シンガポール 購買部景気指数 / 電子産業指数
(アジア) 3月 中国 製造業PMI
(アジア) 3月 豪 製造業PMI(確)
(欧州) 3月 ユーロ圏 製造業PMI(確)
(欧州) 3月 独 製造業PMI(確)
(欧州) 3月 英 製造業PMI(確)
(米国) 3月 ISM製造業景気指数
(米国) 3月 製造業PMI(確)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。